※令和４年度以降入学生用

学校番号	317

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新　論理国語　（三省堂）						
副教材等	改訂　常用漢字ダブルクリア　四訂版　（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・基礎的な語彙力の定着と、情報や意見のインプットやアウトプットする力を伸ばすことを目標としています。
・様々な文章やグラフなどから情報を読み取る力を養い、そこから得た情報を活用して、明確に他者に伝達ができるようになりましょう。
・様々な学習課題が課されます。期限を守って提出するようにしましょう。
・定期考査においても、計画的に取り組んでいくようにしましょう。

2　学習の到達目標

実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けながら、様々な事象に対して、論理的あるいは批判的に自分の意見を構築する力を伸ばす。また、その意見を他者に明確に伝える力を高め、他者と関わりつつ、自分の思いや考えを広げ、深めていく。そして、言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、他者の意見を尊重していく姿勢の重要性を確認し、それを実行していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な、語句や漢字などの基本的な国語の知識の定着と、文章の構造やグラフなどから情報を読み取る技能を身に付ける。	実社会に対する事柄について、様々な立場から、根拠をもって論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、文章の構成や展開、提示する情報を吟味するなどして、他者に自分の意見が明確に伝わるように工夫する。	言葉がもつ価値への認識を深めつつ、他者との関わりの中で、自分の思いや考えを広げながら、様々な立場の意見を尊重しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	論点を明確にする 要旨を把握する 構成・論理の展開を捉える ［教材］ 「若者に友達プレッシャー」 「自分を捉え直す」 「他者を理解する」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 また、文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 また、設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めようとしている。	定期考査 プリント	定期考査 プリント	プリント ノート
	情報を整理し活用する ［教材］ 「情報を整理する」	a：自分の意見を述べたり、情報を集約するために必要な語句を習得する。 b[書]：これまでに読んだ文章で述べられた意見を適切に読み取って、自分の意見を整理している。 c：様々な立場から書かれた文章から、筆者の意見を正確に読み取り、また、自分の意見を整理しようとしている。	プリント ワークシート	プリント ワークシート	プリント ノート
	主張を支える根拠を捉える 情報を整理する 結論を導くための論拠を捉える ［教材］ 「一人で爆笑」 「カタカナ語は享受すべきか」 「世界のあり方」	a：文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方についての理解を深め、情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法を習得する。 b[読]：文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。 また、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉え、情報整理の方法を理解し、活用をしようとしている。	定期考査 プリント	定期考査 プリント	プリント ノート
	的確に伝える ［教材］ 「文章をリフォームする」	a：自分の意見を述べたり、情報を集約したりするために必要な語句を習得する。 b[書]：個々の文の表現の仕方や段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 c：自分の主張が的確に伝わる文章になるように工夫しようとしている。	プリント ワークシート	プリント ワークシート	プリント ノート
2学期	主張を支える 事例を吟味する事例の役割と意味を捉える 書き手の思考過程を検証する ［教材］ 「それぞれのしっくりくる言葉」 「多様な視点から考える」 「女性／男性だから〇〇」	a：基本的な語句の定着および文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を正確に捉え、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：文章の構造や資料と文章の関係を正しく理解し、筆者の主張を正しく捉えようとしている。	定期考査 プリント	定期考査 プリント	プリント ノート

※令和４年度以降入学生用

	根拠を明確にして考えを述べる ［教材］ 「意見を書く」	a：論述するために必要な語句を習得し、適切に文章で活用している。 b[書]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 c：適切に主張するために、語句を適切に活用し、論点を明確にした文章を作成しようとしている。	プリント ワークシート	プリント ワークシート	プリント ノート
	文章や論理の構成を捉える 書き手の意図を捉える ［教材］ 「落語の中の経済学」 「ホンモノのおカネの作り方」 「『展示』が伝えるもの」	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解したり、関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	定期考査 プリント	定期考査 プリント	プリント ノート
	論拠を吟味し伝えたいことを明確にする ［教材］ 「レポートを書く」	a：論述するために必要な語句を習得し、適切に使用している。 b[書]：多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。 c：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしたり、多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	プリント ワークシート	プリント ワークシート	プリント ノート
3学期	情報を分析する 根拠や例示の適切さを確かめる 論理の構成を理解する ［教材］ 「情報の内容を吟味する」 「なぜ私たちは労働するのか」 「『すべり台社会』と“溜め”」	a：他者に自分の意見を伝えるために効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方と、その他の情報との関連について理解を深めている。 b[読]：主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 c：主張を支える根拠と資料との関係性を理解し、情報を的確に整理しようとしている。	プリント ワークシート	プリント ワークシート	プリント ノート
	立場や論点を明確にする ［教材］ 「投書を書く」	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 c：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしたり、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	プリント ワークシート	プリント ワークシート	プリント ノート

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　５０　）時間

・読むこと　…　（　８０　）時間